

図書館だより

発行：千葉市図書館 <http://www.library.city.chibajp>

主な内容 【1・2面】千葉市図書館読書まっりの紹介

10/27～11/9は読書週間です。図書館で読書の秋をお楽しみください。

千葉市中央図書館

千葉市中央区弁天3-7-7 ☎043-287-3980

みやこ図書館 (233-8333)	白旗分館 (264-8566)
花見川図書館 (250-2851)	花見川団地分館 (250-5111)
稲毛図書館 (254-1845)	西都賀分館 (254-8681)
若葉図書館 (237-9361)	泉分館 (228-2982)
緑図書館 (293-5080)	あすみが丘分館 (295-0200)
美浜図書館 (277-3003)	土気図書室 (294-1666)
移動図書館 (287-3983)	打瀬分館 (272-4646)

本との素敵な出会いをしてみませんか

子ども読書まつり



図書館では秋の読書週間及び文字・活字文化の日（10月27日）にちなんで、子ども読書まつりを開催します。各図書館を会場に、赤ちゃんからおとなの方までご参加いただけます。皆さんのお越しをお待ちしています。地区図書館の開催情報は2面をご覧ください。

★は応募制です。往復はがきで各図書館宛、ご応募ください。（10/10必着）詳しい応募方法は、館内チラシ、または『ちば市政だより』10月1日号をご覧ください。

平成19年10月20日（土）中央図書館

〈生涯学習センター内のイベント〉

★わらべうたであそぼう

年齢別に、ゆったりした言葉とリズムでわらべうたをうたったり、手遊びをしたりします。

0・1歳児 13:00～13:30/14:40～15:10

2・3歳児 13:50～14:20/15:30～16:00

4～6歳児 13:00～13:30/15:10～15:40

定員 各回15組

不用図書^①の無料配布

図書館で不用になった児童図書等を参加者に再利用していただきます。

（千葉市在住の方 1人3冊まで）

13:00～16:00

なつかしい遊びの広場

昔の子どもの遊びを、親子で体験しましょう。

13:00～16:00

★英語おはなし会

絵本を英語で読み聞かせします。

13:00～13:40/14:00～14:40/

15:00～15:40

対象 5歳児～高校生とその保護者

定員 各回30人

アトリウムおはなし会

紙芝居や大型の絵本の読み聞かせをします。

13:20～13:50/14:00～14:30/

14:40～15:10/15:20～15:50

★昔話の部屋

口伝で傳承されてきた昔話を、たっぷりと味わっていただきます。小学生から参加できます。

13:00～13:40/14:00～14:40/

15:00～15:40

対象 小学生以上

定員 各回30人以上



〈中央図書館内のイベント〉

主人公クイズ

絵本や物語の主人公を当てるクイズを行います。

13:00～16:00 随時

パズルで遊ぼう

ジグソーパズルのピースをうめて、大きな絵を完成させます。

13:00～16:00 随時

絵本展示「絵本で世界めぐり」

世界各国の代表的な絵本を展示します。

9:30～17:00（10/20（土）～10/21（日））

星空さんぽ

「おはなしのへや」で星のおはなしをします。

13:00～13:10 / 13:30～13:40

定例おはなし会

毎週土曜日に行っている年齢別のおはなし会です。絵本の読み聞かせや素話をします。

3・4歳児 11:00～11:30

5・6歳児 14:30～15:00

小学生 15:00～15:30



昨年子ども読書まつりの様子



子ども読書まつりに参加しよう！(地区図書館)

★は応募制です。往復はがきで各図書館宛、ご応募ください。詳しい応募方法は、館内チラシ、または『ちば市政だより』10月1日号をご覧ください。

10/27 (土) 緑図書館

★わらべうたであそぼう

0・1歳児とその保護者 10:00
2・3歳児とその保護者 11:00
定員 各回10組 10/10必着

おはなし会

4歳児以上 14:30
小学生以上 15:30
定員 各回先着40人

えほんのじかん

2・3歳児とその保護者 13:30

子ども室おはなし会(大型絵本等)

14:00/15:00

図書館クイズ

本を読んでクイズに挑戦してみましょう。

9:00~17:15 11/30(金)まで



11/10 (土) 稲毛図書館

★わらべうたであそぼう

1歳児と保護者 10:00~10:30
2歳児と保護者 11:00~11:30
定員 各回10組 10/10必着

おはなし会

3~6歳児 14:00~14:30
小学生 15:00~15:30
定員 各回先着25人

不用雑誌の無料配布

10:00~15:00

11/22 (木) 美浜図書館

親子おはなし会

3・4歳児とその保護者 15:00~15:30
5歳児~小学生とその保護者 16:00~16:30
定員 各回先着50人

11/8 (木) 打瀬分館

★大人のためのおはなし会

大人の方が楽しめる昔話等を語ります。
13:30~14:30
対象 一般及び乳・幼児同伴の保護者
申込 定員50人 10/18必着



11/17 (土)

みやこ図書館

★わらべうたであそぼう

1歳児とその保護者 10:00~10:30
2歳児とその保護者 11:00~11:30
定員 各回10組 11/1必着

親子で楽しむおはなし会

3~6歳児 10:30~11:00
小学生 11:15~11:45

★昔の衣装などを

着てみましょう!

鎧(よろい) や室町時代の女性の着物などの着用体験を行います。(協力; 郷土博物館)

14:00~15:00
身長135cm以上の方
定員8人 11/1必着

手作りおもちゃで楽しもう

10:00~16:00

不用雑誌の無料配布

10:00~16:00

紙芝居の部屋

13:00~16:00

花見川図書館

紙芝居・パネルシアター

9:30/11:30/13:30

わらべうたであそぼう

1歳児とその保護者 10:00
2歳児とその保護者 11:00
定員 各回10組 直接または電話で。

おはなし会

3・4歳児 14:00
5歳児以上 14:30
小学生以上 15:00
定員 各回先着30人 保護者同伴可

音で読む・指で読む

~対面音訳・録音図書・点字図書の紹介~
9:30~16:00

つくって遊ぼう

10:00~16:00

不用雑誌の無料配布

10:00~16:00

著者になるまで

(本の出版体験を語る)

15:45~16:45

若葉図書館

★わらべうたであそぼう

0・1歳児とその保護者 10:00
2・3歳児とその保護者 11:00
定員 各回10組 11/1必着

親子で楽しむおはなし会

3・4歳児とその保護者 14:00
5歳児以上とその保護者 15:00
定員 各回先着30人

★やってみよう図書館の仕事

図書館の仕事を体験できます。
14:00~15:30
対象 小学3・4年生
定員 5人 11/1必着

消防車見学

子供用消防服の試着もできます。
10:00~12:00

絵本パズル「スイミー」

みんなで「スイミー」を作ります。
13:00~16:00

不用雑誌の無料配布

10:00~12:00



中央図書館のページ

「蔵書点検て何するの?」

「蔵書点検で〇月〇日〜〇日は休館です。」のお知らせを見て「そんなに長い間何するの?」
と不思議に思われるかもしれません。そこで蔵書点検についてお知らせしたいと思います。

蔵書点検は「棚卸」のようなもので、市民の皆様の大切な財産である蔵書がなくなったり、本来あるべき場所から移動したりしていないかを点検することです。60万冊近い蔵書をコンピュータのデータとつき合わせるため一冊ずつスキャンしていきま。その上で正しい位置に戻し、行方知れずの蔵書の搜索も開始します。これが



大変な作業です。散々探しても見つからず、他の図書館で見つかることも珍しくありません。年々増加する蔵書のため本棚の整理や移動、書庫の中の古い新聞・雑誌の整理、傷んだ本の補修・製本、書庫の清掃や企画展示の入れ替えなども行います。このようにふだん開館時にはできない作業を行っているのです。

中央図書館では、11月14日(水)から11月22日(木)の間、蔵書点検を予定していますので、ご迷惑をおかけしますが休館になります。各地区図書館・公民館図書室はご利用いただけますが、中央図書館の図書等の取り寄せはできません。地区図書館・公民館図書室では、来年2月から3月にかけて各図書館ごとに予定しています。日程が決定しましたら、市政だよりや館内の掲示でお知らせしますのでご協力ください。

「市民と語り合う会」開催!

「家庭での地球温暖化対策」

今年の天候は、まさに地球温暖化を肌で感じさせられ、危機感さえ覚える状況です。

そこで、6・7月は「地球温暖化を考えよう」というテーマで企画展示を行いました。地球温暖化についての展示に加え、市の環境調整課や地球温暖化防止推進委員の皆様のご協力で、手作りのミニエコハウスをお借りし、展示しました。ソーラーパネルに光を当てると発電し、実際に電気がつく子どもたちは歓声を上げていました。ボランティアの皆様の解説付でしたので、節電の大切さがアピールできました。

さらに温暖化防止への理解を深めていただくため、環境調整課高瀬公治課長を講師に招き「家庭での地球温暖化対策」についてのお話をいただきました。千葉市のCO2等の温室効果ガスの削減目標は2010年度で2000年度より6%削減することになっていますが、家庭でいかに削減できるかがポイントになるということでした。使わない時は電気製品のプラグを抜く、省エネ電球の使用等、高瀬さんご自身が家庭で実践していることを元にお話が進められ、興味深い内容でした。参加者の皆さんも感心しながらも、早速実践してみようという声が多く聞かれ、実り多い会になりました。



家庭での地球温暖化対策について語り合う高瀬氏と市民

千葉市図書館利用者サービスあれこれ

千葉市図書館資料

有料宅配サービスはじめます

本やビデオテープは借りたいが、仕事が忙しいなど、なかなか図書館までいらつしやれない方、または荷物が多くて中央図書館で借りた資料を持ち帰れない方(中央図書館の窓口のみ対応)等のために、ご自宅または、勤務先に資料をお届けする「有料宅配サービス」を10月2日から始めます。

千葉市図書館では、平成19年4月より、インターネットを通じて自宅のパソコンや携帯電話から、千葉市図書館で所蔵している資料の予約が24時間いつでもできるようになりました。有料宅配をご希望の方には、インターネット(電話・窓口・利用者用端末でも可)で予約した資料を、中央図書館から宅配業者経由で自宅または勤務先に送料着払いで配送します。

資料の返却は、宅配便(利用者払い)、市図書館・公民館図書室の窓口、ブックポスト(AV資料・紙芝居を除く)のいずれかの方法で返却してください。詳しいことは中央図書館へお問い合わせください。



レファレンス事例

13

中央図書館の周辺、弁天町の昔の様子と現在までの変遷を知りたい。



千葉市内各町丁の変遷を調べるために適した資料として『絵にみる図でよむ千葉市図誌(上・下巻)』(千葉市史編纂委員会編、千葉市、一九九三年)があります。各町丁がどのように変化を遂げて来たか、図版資料によって解説されており、出版された当時から過去に遡って、その様子を探ることが出来ます。

「弁天町」は上巻に収録されています。弁天町の航空写真に始まり、地形図、地番図、そして明治末期の綿打池に至るまで、様々な時代の弁天町の姿を、写真、地図、絵図等から読み取ることが出来ます。また『図誌』には各町丁の由来・変遷の解説も書かれており、「弁天町」とは千葉公園池畔の弁財天に因んだ町名だとわかります。一九三六年大字千葉・登戸・寒川の各地域の一部が「弁天町」となり、一九六六年「弁天町」の他に弁天町、松波二丁目各一部を編入し新たに「弁天三・四丁目」として発足したという解説もあります。

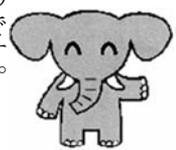
その後二〇〇三年二月一五日に弁天町の一部が「弁天一・二丁目」という新町名に変わりました。千葉市のホームページ(市民局市民部政課)には最新の住居表示等の情報が公開されており、新旧住居表示の比較調査も可能です。また同課から毎年発行される『区政概要』内の「区別町名一覧」には、区町丁ごとに町名の読み仮名、人口、世帯数、面積が掲載されています。統計的な視点から各町丁の現在を知ることでもできますので、是非ご活用ください。

ダンボの耳《図書館Q&A》

意見箱

あなたの声をお聴かせください

千葉市図書館では、館内に意見箱を設置しております。これは利用者の皆様からご意見をいただき、図書館サービスに生かしていきたいと考え設置しているものです。意見箱に投函されましたご意見は、翌日館長が目を通します。ご意見について図書館内で協議の上、図書館サービスに生かすべく努力しております。



千葉市在住・在勤・在学の利用者の方へのインターネット予約サービスは皆様のご意見を取り入れて、実施されたものです。また皆様のご意見を取りまとめ、図書館内に掲示も行ってありますが、最近多かったご意見をQ&A形式でまとめてみました。

Q1 自動電話が聞き取りづらい。

A コンピュータ音声のためご迷惑をおかけしています。現在改善の方向で検討を進めています。

Q2 館内資料検索機・検索内容がわかりにくい。

A 本を検索すると書棚の番号が表示されるように改善を進めています。(中央館のみ)

Q3 閲覧席に資料持込で学習している人が多く、本来の閲覧者が利用しにくい。

A (中央館のみ)10月2日から2階の閲覧席は2階受付で閲覧席利用票を受け取ってご利用いただくことになりました。閲覧者優先利用のためご協力お願いいたします。

この他にも職員の対応についてのご注意もいただいております。丁寧な接客を心がけるなど利用者の立場に立ったサービスに取り組みまいります。

これからも図書館に対する、ご意見・ご要望などお気軽にお寄せください。



中央図書館の意見箱

おすすめの本 (話題の本) しゃばけ

(シリーズ七巻 刊行中)

著者・島中 恵

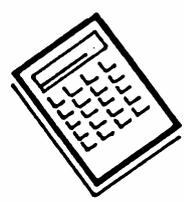
新潮社

可愛らしい妖怪たちが描いてある表紙の本を見かけたことはありませんか?それがこの『しゃばけ』シリーズの本です。話の舞台は江戸。大店の若旦那一太郎と、いろいろな妖怪たちが活躍するお話です。生まれつき体の弱い一太郎はあまり外に出られません。一太郎の目や耳の代わりをしてくれるのが、ちよっとこぼけた妖怪たち。江戸ではいるんなことが起こります。登場人物たちは日々成長します。人情味溢れるお話です。柴田ゆうさんのイラストも見ていて思わず微笑んでしまいます。鳴家(やなり)がたくさんでくるシヨートストーリー『みいつけた』(同シリーズ)もお薦めです。



三芳屋 株式会社

事務用機器 オフィス製品



千葉市中央区中央3-12-12
TEL 043(227)6321
FAX 043(227)3448